



しんきん大阪システムサービス株式会社

発行 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目4番27号 JRWD堂島タワー2階
TEL 06-6458-0666 FAX 06-6343-4699

第32回定時株主総会

当社では、6月27日（金）にホテルグランヴィア大阪におきまして、「第32回定時株主総会」を開催いたしました。

当日は報告事項のご報告と、決議事項についてご審議いただき、全議案とも承認可決されました。

また、本総会におきましては、取締役および監査役全員の任期満了に伴う改選が行われ、引き続き開催されました第144回取締役会にて役付取締役が決定し、役員名簿のとおり就任いたしましたので、ご報告申し上げます。



報告事項：第31期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）事業報告の件

昨年度の日本経済は、不安定な世界情勢や円安など複数の要因による物価高騰と人手不足を背景に賃上げの動きが活発化したものの、物価上昇に所得の伸びが追い付かず、消費の下押し圧力が続く中、インバウンド需要を支えに回復基調を維持し、幅広い分野でインフレ経済への回帰が見られましたが、米国の関税政策により世界経済の先行きは一層不透明になりました。また、日銀は賃金・物価上昇の持続性が高まったとして、長年続いたマイナス金利政策を終了し、「金利ある世界」へ移行しました。

このような状況のなか、当社は、昨年7月に創立30周年という大きな節目を迎えることができましたことは、これも偏に株主信用金庫ならびに関係機関の皆様のご支援、お引き立ての賜物と感謝いたしますとともに、役員・社員一同はその礎を踏まえ、自社の存在意義を再認識し、心新たに一歩を踏み出しました。

2024年度の主な取り組みとしては、システムの安定稼働と信頼性向上を目的として、6月に信用金庫とATM監視サービス等で利用しているOSSネットワークの当社センター側通信機器を更改し、12月には日立製A

TM電子ジャーナル集中管理システムを更改したほか、これまで汎用機で稼働させていた磁気キャッシュカード発行サービスや出資配当金支払通知書作成・封入封緘サービスをはじめとする自社開発プログラムをサーバ機へ移行し、予てからの計画通りホストマシンのオープン化を完了いたしました。

さらに2025年3月には、「しんきん電子交付サービス」において、今後の帳票追加を見据えて、大容量基盤へ移行するとともに要望に基づく機能追加を行い、併せて新たに2帳票の電子交付に対応いたしました。

新規サービス業務としては、手形・小切手の廃止に伴い、増加が見込まれるでんさいネット利用者からの問合せを信用金庫に代わって当社が対応する「でんさいヘルプデスクサービス」について、2025年度上期の本格提供に向けて、準備を進めてまいりました。

一方、昨年度は委託先において、ランサムウェア感染による情報漏えい事案が発生したことから、当社では11月に自社の防御対策の有効性を検証するため、ペネトレーションテストを受診するとともに、2月にはシステムリスク管理態勢に関して、第三者による客観的な

評価を受けるため、システム外部監査を受検し、信用金庫の業務委託先として、高度化するサイバー脅威に対して、万全の対策を講じることで、安心かつ安全にサービスをご利用いただける環境作りに努めました。

以上の結果、2024年度の年間売上高は21億80百万円、経常利益は2億38百万円、当期純利益は1億60百万円(前年比10百万円減)となりました。

今後につきましては、2026年10月に予定されているしんきん共同センター(西日本センター)基幹系シス

テム更改にかかる移行リハーサルが本年度より実施されることから、当社提供業務に関して、各関係機関と連携を図りながら、遗漏なく対応するとともに、株主信用金庫の事務負担軽減、運用コスト削減に寄与するサービスの提供を通じて、地域の課題解決に取り組んでまいります。

今後とも、引き続きなお一層のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

決議事項

- 第1号議案 2025年3月31日現在 貸借対照表、第31期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表 承認の件
第2号議案 剰余金の処分の件
第3号議案 取締役および監査役全員の任期満了に伴う次期取締役および監査役選任の件

役員名簿

しんきん大阪システムサービス株式会社 役員

2025年6月27日現在

代表取締役会長	翁 長 自 夫 (永 和 信 用 金 庫 理 事 長)	
代表取締役社長	別 部 元 昭	
取 締 役	本 多 敏 明 (にいかわ 信 用 金 庫 理 事 長)	新任
ク	田 代 克 弘 (興 能 信 用 金 庫 理 事 長)	新任
ク	濱 詰 健 二 (小 浜 信 用 金 庫 理 事 長)	
ク	矢 島 之 貴 (湖 東 信 用 金 庫 理 事 長)	
ク	須 戸 裕 治 (北 お お さ か 信 用 金 庫 理 事 長)	
ク	田 谷 節 朗 (き の く に 信 用 金 庫 理 事 長)	
ク	田 所 英 司 (淡 路 信 用 金 庫 理 事 長)	新任
ク	手 束 勤 (阿 南 信 用 金 庫 理 事 長)	新任
ク	渡 邊 肇 (幡 多 信 用 金 庫 理 事 長)	
常勤取締役	池 田 圭 介	
監 査 役	多 賀 隆 一 (大 阪 商 工 信 用 金 庫 理 事 長)	
ク	桑 田 純 一 郎 (但 陽 信 用 金 庫 理 事 長)	
常勤監査役	福 田 茂 樹	

なお、取締役 松岡文雄、石村 健、佐竹義治は、6月27日開催の定時株主総会をもって退任いたしました。在任中に賜りましたご厚誼に対し、厚く御礼申し上げます。

でんさいヘルプデスクサービス ～試行運用期間における問合せ状況等について～

標記サービスにつきましては、2025年度上期からの本格提供に向け各種準備を進め、一部信用金庫のご協力のもと、本年4月より試行運用を開始しました。

本サービスの提供にあたり、SSCが作成した企業ユーザ向けマニュアルや、金融機関がホームページに開示しているFAQを参考に、応対ツールを作成し、的確かつ丁寧な対応を行うための体制を整えました。

当社では自動集金サービスや学校自振システムのヘルプデスクを既に提供していることもあって、そこでの顧客応対の経験も大変役に立っております。

【試行運用にご協力いただいた信用金庫】

金庫名	試行期間	試行金庫とOSS間の調整事項
北おおさか信用金庫	4月1日～	・信用金庫がでんさい業務の一部を当社に再委託する際に信用金庫と当社の契約書に盛り込む必要がある事項の調整 ・OSSで対応できない問合せの信用金庫への連携方法 等
奈良中央信用金庫	6月17日～	

【お客様からの主な問合せ内容】

問合せ内容	対応時間	割合
電子証明書の取得方法、ログイン方法、マスタユーザの初期設定	15分～140分	40%
各種操作方法（債権譲渡記録の確認方法、債権照会手続き、割引申込の手続き等）	10分～30分	16%
ログインID（IBとの混同）	5分～10分	12%

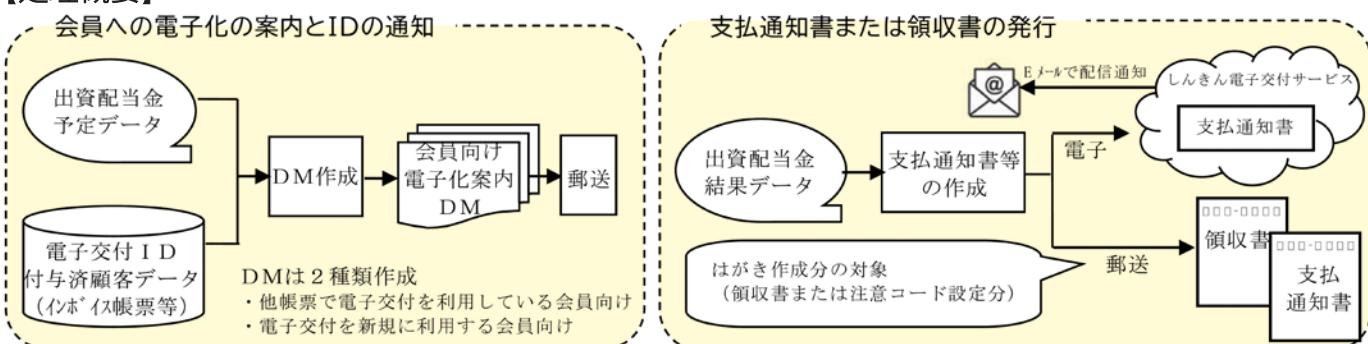
【担当】業務サービス部・運用課

出資配当金支払通知書の電子化対応について（大阪信用金庫）

大阪信用金庫から出資配当金支払通知書の電子化への切替についてご依頼をいただき、2025年6月作成分（2024年度決算分）より、支払通知書の電子交付を開始しました。

大阪信用金庫の支払通知書は独自仕様で、電子化への切替が他のご利用金庫の処理に影響しないことから、多くの信用金庫にご利用いただいている共通仕様の支払通知書に先駆けて電子交付の対応をさせていただきました。

【処理概要】



～金庫のご担当者様にお話しを伺いました～

昨年に郵便料金の改定があり、当庫では順次DMのペーパレス化を進めておりました。その一つとして、一度に多くの郵便物が発生する出資配当金支払通知書を電子化することが決定しました。

電子交付に切り替えると、5期連続郵便不着の管理ができなくなるという問題が発生しましたが、郵便不着の注意コードが設定されている会員には、従来どおりはがきを郵送することとし、問題なく対応できております。

2024年度決算分で作成した支払通知書のうち、約9割が電子となり、ペーパレス化の推進および郵便料金の大幅削減が実現されたので、大変満足しております。

【担当】業務推進部・業務課

DM作成サービス～局出し対象帳票の追加について～

しんきん共同センターからDM作成の業務移管を受け、本年4月より当社サービスとして、約60種類のDMを取り扱っております。

本サービスでは、「当座勘定照合表」、「残高・利息証明書」および「通帳未記入取引明細のお知らせ」の3種類のみ郵便局出し対応を行っておりますが、信用金庫の事務負担軽減のため、今年度中に全てのDMの郵便局出し対応を行う予定です。

詳細は、通知文にてお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

【担当】業務推進部・業務課

オンライン帳票類(共同調製)の業者変更について

オンライン帳票類につきましては、年2回、共同調製を実施し、低価格でご提供させていただいておりますが、昨今の物価高騰のあおりを受け、作成業者より度重なる価格改定の申し入れを受けております。

当社では、作成業者を4社から2社へ集約することで、ご提供価格を極力抑えてまいりますので、ご了承のほどよろしくお願ひいたします。

集 約 前		集約	集 約 後	
作成業者	業者名		作成業者	業者名
	双英印刷(株)		双英印刷(株)	
	大日本印刷(株)			
	TOPPANエッジ(株)			
	(株)イセトー		大日本印刷(株)	

【担当】業務推進部・営業推進課

システム外部監査受検の報告

当社は、信用金庫の業務委託先として、安全管理措置の強化を目的に本年2月12日から14日にかけて、EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)による外部監査を受検いたしました。

【監査内容】

金融情報システムセンター(FISC)の「金融機関等のシステム監査基準」および「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」をベンチマークとしたシステムリスク管理態勢および情報セキュリティ管理態勢について、監査していただきました。

【監査結果】

前回監査時(2023年2月)の推奨事項への取り組みなど、当社のセキュリティに対する前向きな姿勢を評価していただきました。

また、今回の監査においては、前回に引き続き、改善を必要とする発見事項はありませんでしたが、更なる態勢強化に向けた推奨事項についてご意見をいただきましたので、真摯に向き合い、対応してまいります。

【担当】監査室

編集後記

大阪・関西万博が開幕いたしました。私は開幕日にワクワクしながら家族と訪れたのですが、パビリオンの当日予約は全て落選。さらには大粒の雨が降り出し、私の心も雨模様。

そんな中、ずぶ濡れの外国人カップルが目に入ったので、「ふ、ふれぜんと、ふおーゆー…」と勇気を出して持っていたタオルを差し出しました。すると「Oh～Thank you!」と胸に手を当て感動した様子で感謝の気持ちを伝えられ、私の心は一気に晴れました。

その出来事で勢いづき、イタリア館でマーチングバンドの方に「ピクチャープリーズ」とつたない英語でお願いしたところ、快く写真撮影に応じてもらえ、とても充実した気持ちになりました。

万博の魅力は、世界最先端の技術を体験したり、本格的なエンターテインメントを楽しんだりと、たくさんありますが、個人的には外国の方と気軽にコミュニケーションが取れる良い機会だと感じました。次回は事前予約を確保の上、英語を勉強してから行こうと思います。I can do it!!!

OSSLINEアカウント



友だち募集中!